

ふるさと小野町会
ふれあい通信

感謝を込めて

太田 カツ子

(浮金出身・東京支部)



故郷小野町を離れ、新宿水道町に嫁いだのが昭和40年。太田封筒の一人息子、京三さんと3回の出逢いで結婚しました。この会社は、兄、博が7年間勤めた会社で、住み込み社員数人と両親と皆一緒の生活で、何もできない私は無我夢中の毎日で、叱られることばかりでした。でも、私を選んだのは兄の性格がとても明るく、姑さんのお気に入りなので、妹なら大丈夫だと思っただけです。兄弟でも性格は違いますが、嫁としても立場が違つので、姑さんはそれで困っていました。私には毎日が戦争のようでした。月日が経ち、孫誕生と共に予

育てを手伝っていた。親がとても優しく、感謝ができるようになりました。

忙しい日々を追われ早20年。ようやく子育ても終わりやれやれという思いでいた矢先、両親共同し病氣、脳軟化症を患い介護が始まりました。病院も同じ病院で、2階と4階でお世話になりました。3年後の8月に父が他界し、父の四十九日の日に後を追うように母が天国へ旅立ちました。その後、私の心の中にぽっかりと穴が開いてしまったようでした。私に何が出来るのか、自問自答の毎日で、毎朝仏壇の前で母に色々尋ねては心をなややかにして、長男と一緒に楽しく頑張っております。土曜日、日曜日、祭日になると、主人と私、気の合う友人たちとゴルフ場に通い、楽しく元気に過ごしています。私の夢は、もう少しで金婚記念日なので、友人共々トラスベガスに行つて、スロットマシンやゴルフをやつてみたいです!!

主人はじめ、兄弟や皆々様に支えられ、現役で会社を守り続けることが出来ました。感謝で一杯です。故郷の皆様、楽しい夢を探してがんばってくださいね。

地域のがんばりを応援します！

町民が主役の町づくりを一層推進するため、町民が自主的に行うまちづくり活動の経費に対し補助金を交付します。

●補助対象となる団体

次のすべての要件を満たす団体とします。

- ①社会的、地域的な課題に取り組む非営利活動を行う団体で活動拠点が町内にあり、町内で活動する団体(NPO法人、住民グループ、ボランティア団体)
- ②5人以上で構成され、代表者は20歳以上の町内に居住する方
- ③政治活動、宗教活動、営利活動を目的としない団体

●補助対象となる活動

住民活動団体が行う公益的かつ新たなまちづくり活動で、次の要件を満たすものとします。

- ①町内で実施される活動
- ②地域の課題などに自主的に取り組む活動や地域の活性化などにつながる活動
- ③環境、福祉、文化、スポーツ、その他の各分野における町民を対象にしたまちづくり活動

●補助金の額

1団体あたり55,000円を上限とします。

●募集期間

5月17日(月)から6月30日(水)まで
(募集件数10件)

●応募方法

上記募集期間に申請書類を企画商工課までご提出ください。申請書類については、企画商工課までお問い合わせください。

●注意事項

- ・行政区や企業は該当しません。
- ・地域の継続事業や恒例となっている、お祭り、運動会などは該当しません。
- ・自己の利益や特定の団体等の利益につながる活動は該当しません。
- ・国、県、町などの他の補助制度の対象となる活動は該当しません。

☎企画商工課
72-6938